

**〔長久手町業務評価票：平成20年度業務〕**

担当課・係名	教育総務課 給食センター【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）62-3910】		
第4次総合計画の 該当項目	<input type="checkbox"/> 4節 <input type="checkbox"/> 1項	学校施設の整備充実	

<b>業務の名称</b>	給食管理業務		
(1) 根拠法令・条例	学校給食法		
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>7.2</u> % (系の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>243.0</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u>97.2</u> 人・日)		
(3) 事業費 (人件費分を除く)	<u>9,131</u> 千円 (平成20年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))		
(4) 補助率(補助金がある 場合のみ記載)	_____ % (平成20年度実績)		
(5) 業務期間	開始した年度	昭和47年度	終了(予定)年度 年度

(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)

① 業務目的 (達成目標)	安全で安心な給食を通じて子どもの健全な育成を図る
② 業務が対象とする住民 (地域、層)	児童、生徒および保育園児
③ 業務の具体的な実施内容・方法 (平成20年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の維持管理と老朽箇所の修繕</li> <li>・機器等の整備と更新</li> <li>・消耗品等の補給</li> <li>・害虫の防除対策</li> <li>・給食物資の納品確認と支払</li> <li>・給食費の徴収</li> </ul>

④ 業務の実施結果 (平成20年度実績)	給食業務に支障をきたすことなく実施した。						
	【業務結果の説明指標】						
		結果の説明指標	17年度	18年度	19年度	20年度 実績	将来目標
	1	施設・機器整備関連費	16,110	14,510	2,586	3,040	新セン
	2	修繕関連費	1,081	1,705	2,442	2,430	ター
	3	運営委託費 (給食配送業務を除く)	7,344	9,713	7,672	4,559	移行の
4	給食費調定額	195,279	207,782	213,625	220,365	為不明	
5							

(7) 遂行上の問題点、取組課題 (簡条書きで簡潔に記載)

- ・施設の老朽化が顕著であるが、新センターの建設を控えているため、修繕は必要最小限としている
- ・衛生面での義務的要求への対応に迫られている
- ・平成17年度以降、少額ではあるが給食費の滞納が発生しており、収納未済として計上している

(8) 改善実績 (過去4年間の実績)	
・平成18年9月より調理場の一部についてドライ運用を開始し、順次ドライ対応の機器や器具等を導入している	

(9) 業務の評価 (自己診断)		
評価基準	評価の視点	三段階評価 (2~0点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	1点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	1点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	1点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	1点
⑤総合計画との整合	総合計画(基本計画)の方針に対応しているか。	1点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	1点
2点: 成果あり、適切だった    1点: ある程度適切だった    0点: 適切でなかった、遅れている		平均 1.0点

(10) 総合評価 (課の見解)	
①今後の方向 (該当番号に○印)	①. 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続(業務の拡大) 3. 見直して継続(業務の縮小) 4. 見直して継続(方法の改善) 5. 見直して継続(他業務と統合) 6. 廃止する。 7. 休止する。
②評価理由	充実した内容の給食を提供するため、施設環境の維持に努める必要がある。

(11) 今後の目標・改善方針 (具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること)	
① 善目標	・増加する食数と現施設の老朽化・衛生面での義務的要求への対応は、新センター建設の中で理想的な施設をめざす
②改善時期	・新センター稼働時期
③改善方法	・給食費の滞納について、関係部所と協議・調整し、未納者の減少を図る